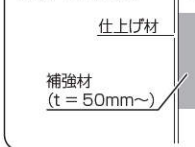


壁付け洗面ボウルの施工方法

1 〈木下地壁の場合のみ〉
設置する壁を補強する。

- ①間柱などの構造体に、厚さ50mm以上の補強材（角材）をしっかり固定します。

〈横から見た図〉

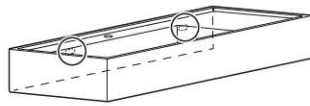


※補強材の両端は柱、間柱など構造体に確実に固定してください。
※石膏ボードに直接取り付けすることはできません。
洗面ボウルの重量に耐えられず、ボードの破損の原因となります。

2 洗面ボウルを壁に固定するための
下穴の位置を決める。

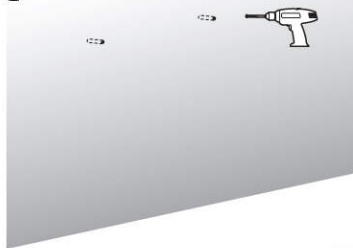
- ①洗面ボウル背面の穴に合わせて、設置する壁にあける下穴の位置を決めます。

※アンカーボルト取付位置については、各洗面ボウル製品図面をご参照ください。



3 壁に下穴をあけ、アンカーボルトを取り付ける。

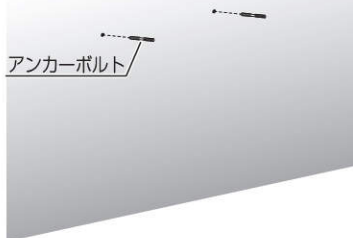
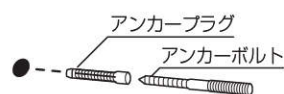
- ①手順2で決めた位置に、下穴をあけます。



- ②下穴に、アンカーボルトを打ち込みます。

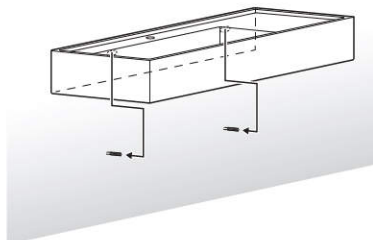
〈コンクリート下地壁の場合〉

アンカープラグを打ち込んでから、アンカーボルトを打ち込んでください。



4 洗面ボウルを設置する。

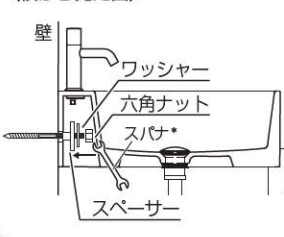
- ①洗面ボウル背面の穴に、手順3で取り付けしたアンカーボルトを差し込みます。



- ②スペーサー、ワッシャー、六角ナットの順に取付け、アンカーボルトに仮固定（仮締め）します。

※この後の手順で洗面ボウルのレベル調整をするので、固く締めないようにしてください。

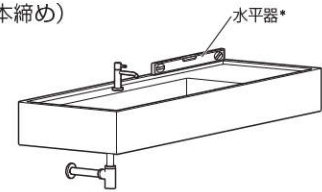
〈横から見た図〉



※スペーサーの凸部を、洗面ボウルの穴にしっかりとめ込んでください。

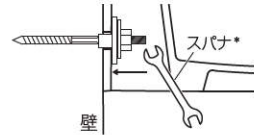
5 洗面ボウルを壁に固定する。（本締め）

- ①洗面ボウルのレベル調整を行います。



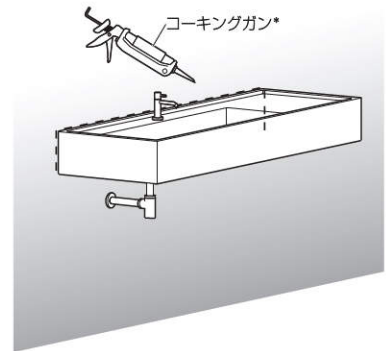
- ②手順4-②で仮締めした六角ナットを、しっかり締め付けます。

※過度に締め付けるとボウルが破損する場合がありますので注意してください。



6 コーキング処理を行う。

- ①洗面ボウルと壁面の間をコーキング処理します。

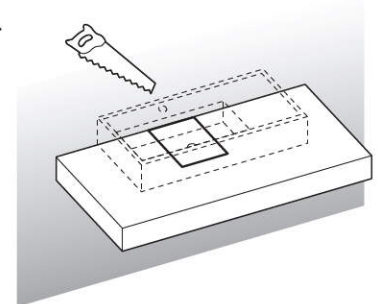


カウンター置き型洗面器・手洗器の施工方法

1 洗面ボウル設置位置に合わせて、
カウンターを切り欠く。

※開口寸法は、各洗面ボウル製品図面をご参照ください。

※壁面は十分な補強工事を行い、洗面ボウルの重量に耐えうる強固なカウンターを製作してください。

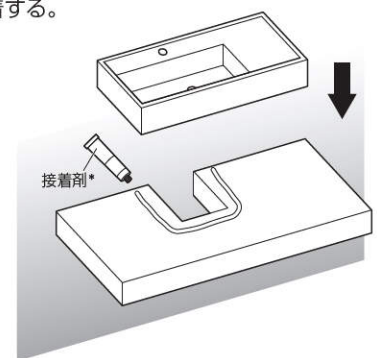


2 洗面ボウルとカウンターを接着する。

- ①洗面ボウルが接するカウンターや壁面にシリコン系の接着剤を塗布し、カウンターにセットします。

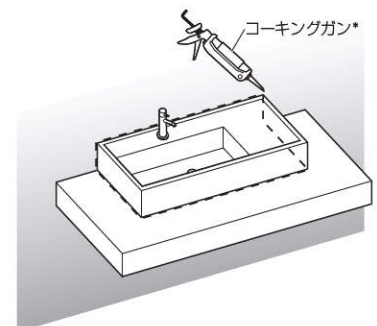
※背面塗薬なしの洗面ボウルについては、壁面から離れた施工は推奨いたしません。ボウルの背面は壁面に固定してください。

- ②洗面ボウルよりはみ出した接着剤を、すばやく拭き取ります。



3 コーキング処理を行う。

- ①洗面ボウルと壁面、カウンターの間をコーキング処理する。



※陶器製品は焼成品のため、若干の寸法誤差を生じる場合があります。必ず現物をご確認のうえ、加工してください。

※工具類、水平器、接着剤、コーキングガンは同梱しておりません。